

ひでお行動ホームページ <http://www.hideo-y.org/#top>

吉泉秀男の毎日の動きがわかります。ホームページをご覧ください。

2月7日



昨日の寒波はおさまり天気は回復する。自宅の洗濯機の水道管凍り妻は事務所に行って洗濯機を使う。街宣行動しながら、鶴岡市大山で開催される田川建労大山支部大会に出席、「街宣車道路側溝に前輪はまり動けず」と連絡入る。事務所から手助け依頼、急に街宣行動予定者が用事で来て一人で行動中のトラブル、一人行動させたこと反省する。11時からマイクを握り西郷地区街宣

12時半自治労庄内対策、次期自治労県本部副委員長候補の方などと参議院選挙をはじめ統一地方選に対する取り組みなど情報交換そして任務役割を確認する。21日の学習会、旗開きに新庄、酒田、鶴岡それぞれバスで向かう方向で取り組むことを確認する。後援会での応援要請される。しかし、21日は麻雀大会、国会見学が25日、26日と日程組んで、事務所大変である。17時から「武田けいこ酒田市議新春の集い」出席、初陣を2位当選した彼女のパワー、そして支える後援会の方々と懇親を深める。寝台「あけぼの」時刻まで社民党支持教師OBの方々から付き合ってもら。阿波さん（高校同級生）から駅まで送ってもらう。

2月6日

大寒波、晃は午前中街宣、1人で運転し新堀地域対策に向かうが視界ゼロ、やっとの思いで五十嵐宅に着く。酒田市に根を下ろす始めての後援会づくりである。地元秘書を配置していないので連絡不通で支持者に迷惑をかけている。「広い選挙区で組織が整備されていない中で次の選挙をどう闘うのか。地元にしかりとした秘書を配置しろ」と激励される。国政報告会を3月に開催する事をお願いする。晃と12時で事務所合流、齊藤望と3人で街宣しながら鮭川村職労結成40周年記念事業に向かう。昼食時間取れなく申し訳なく思う。寒波の為2時までつけなく途中連絡する。会場で下ろしてもらい晃と望は街宣行動を続け迎えに来てもらう。18時で町内会の私たち夫婦の会である「遊和会」総会に出席し近況報告し25、26日の国会見学会の参加をお願いする。



2月5日

4時半でおき5時半朝食へ向かうが「デニーズ」清掃のため休み、仕方なく「赤坂」へ向かいマクドナルドへ。朝刊にゆっくり目を通す。8時半前国会に着くが既に政策秘書宇都がきていた。急に9時で「こめ工房」齊藤代表が来る。相談されていたバイオマスエネルギーの案件である。農林水産省調査室から来ていただき齊藤氏から説明し、調査室からは既に北海道畜産農家で稼働している所もあり、視察も含めて一番いい方法で検討していく為に1週間程、時間の余裕を貰いたいとの事であった。

10時 シベリア抑留者補償問題で議連の民主党那谷屋参議院議員からこれまでの経過を聞きながらこれからの進め方について検討する。法案を今国会で成立させていく事を確認する。

今日の予算委員会で「箇所付け」問題が取り上げられ審議は幾度もストップ、この問題は政権内部で国民新党、社民党も抗議している問題である。これまで自民党族議員の力が及んでいた公共事業予算、「箇所付け」これを基準に沿い堂々と示し国会で論議するのが当たり前である。それをまだ国会で審議されないうちに今度は民主党が連立組んでいる国民新党、社民党にも黙って勝手に各自自治体に詳細に明示するとは許されないことであるし、これでは政権交代しても国民は納得しない。補正予算の箇所付け連絡したばかりの自分にとって、こんなことは絶対許せない。いくら政治は議員の数が力だと言わんばかりに国民を無視した行動は許せない。

14時「つばさ」で新庄へ、こんなに東京は天気が良いのに、羽越線、北陸線は雪の為運休のアナウンスが流れる。7日も寝台「あけぼの」を利用する私にとっては気になる天候である。日程を余裕のない組み方しているので、晴れるのを祈るしかない。以前も長岡から運転中止になり閉じ込められたこともあるからなおさらである。「新庄まつり」など新庄最上地区の宣伝で出張帰りの広域行政協議会の職員と一緒にいる。18時前新庄に着いたら自治労最北総支部役員会開催



しているので顔を出してほしいと願われるが、電話をかけ雪道であり全林野旗開きがもう始まっておりすぐに来て欲しいとの事であり、次回にお願いし会場である瀬見温泉に向かう。政権交代で独立法人化構想は消えたが、山を守っている職場の課題は多い。自分自身学習会などに出席し課題を整理しなければと感じた。泊まらないで自宅へ戻る。時間は24時過ぎている。今日も晃が朝から街宣行動し雪で悪天候の中送迎してもらい感謝する。

2月4日

朝刊一面に「小沢不起訴、秘書起訴」と。まだ確定しない中で報道されている。朝8時半から社民党全国連合常任幹事会出席、冒頭社民党として統一見解内容について議論する。それを踏まえて私は次により見解をまとめる。



《政治とカネの問題に決着を》



民主党小沢幹事長の資金管理団体をめぐる問題で、東京地検は元秘書の石川衆議院議員、大久保第一秘書ら小沢氏側近の三人を起訴し、小沢幹事長本人は不起訴とした。政治資金をめぐる事実は、これから裁判の中で解明されていくものと思うが、私は、石川議員については、本人が政治的・道義的責任を重く受け止め、議員辞職が相当と思っています。無論、これは本人が決めることであって、我々がどうするかどうかという筋合いのものではない。

一方不起訴になったとは言え、側近三人が起訴された以上、小沢幹事長にも道義的責任があり、国民にきちんと説明責任を果たすべきである。そうでなければ国民の納得は得られない。この問題で肝心なのは繰り返される「政治とカネ」の問題を断ち切ることであり、それには企業団体からの献金を全面的に禁止することが必要である。この国会で、与野党の別なく全党が一致協力して、政治資金法の改正を行うべきである。

昨日 K 氏から聞いた携帯電話で見れるサイトについて上野秘書に聞いたら知っていると言うので早速手続きに入るが、携帯電話の暗証番号が分からず地元のドコモに言って来週手続きすることにした。

12時より総務部会出席し、地方財政、合併特例法など予算に関し提案される法案の内容の説明を受ける。

15時半 「河北新報」より小沢問題や5ヶ月過ぎたの感想など取材を受ける。

16時 沖縄問題プロジェクトチーム勉強会出席

18時 党首「福島みずほ」選対事務所開きに2人の秘書と出席、新橋駅前のビル1階の事務所に支持者が溢れていた。私も応援の弁を述べる。待ったなしの参議院選挙である。まさに社民党の崖っぷちの選挙である。



2月3日

今日は参議院本会議で山内特信議員が代表質問に立った。ご案内のように沖縄選出で熱血感満ち溢れる議員である。「働く者の命がボロキレの如く切り捨てられ雇用の安定なくするのが人権宣言、国際法や憲法の本質、いつまでも沖縄の人々の人権を無視し基地問題で苦しまなければならないのか」と壇上から訴えられた。大きな拍手である。持ち時間10分であるのに人の心を打つ質問ができる事に感動する

18時 青森県出身で神奈川に住んでいる32歳のK氏とはじめて会う。彼は22歳から両親はじめ全てに不信感を抱き生きる自信をなくしていた時、社会党のある市議会議員と会い親身に

受け止めてくれた事から人生やり直す事ができ、以降社会党に興味を持ち多くの社会党の集會に参加し25歳で入党したと言う。この前の総選挙では自費で東京や東北の選挙区を走り回り街宣車に乗り社民党支持を訴えてきたと言う。私を知ったのは山形県議選挑戦時代から新聞やホームページで知っているし会いたいと思って事務所に電話をかけたという事だった。4月から転勤で秋田県に行くからは是非社民党を強くしてくださいと大きなエールを頂く。色紙を依頼されたが印持ち合わせていなかったので書いて送ることを約し「社民党吉泉秀男支援する会」申込書、この間発行したニュースを渡す。若い人でこんなに熱烈な社民党支持者がいる事に感激、又、ミクシーのウェブサイトのコミュニティーに「吉泉です」というものがありトップページに自分の写真が載っているのを知っていますかと尋ねられ驚いた。すぐに携帯電話で検索し見せて頂いた。参った。明日この対応を考えたい。



ミクシーで掲載された写真

2月2日



昨日心配したとおり屋根は真白、道路は凍り店の前では雪かきに追われる光景、上京して、はじめてである。地下鉄も点検で多少の遅れ、宿舎から100メートル程離れた処に24時間レストラン「デニース」がある。上野秘書から聞いて朝6時過ぎ行ってみる。タバコも飲めていい場所である。今日からここで朝食をとることに決める朝刊を見て頭の整理ができゆっくりできる時間である。9時15分、両院議員総会 参議院新潟選挙区、近藤参議院議員の情勢報告、労働法改正の経過報告そして、今

日の朝、郵政見直しについて国民新党と合意した内容について報告された。(合意内容を午後からJPU組合、局長会に送信) 幹事長の代表質問原稿提出される。

13時 全国日本農業組合幹事会に出席 先日の社民党大会を踏まえて、要望書だされ農業政策について意見交換し、来週から毎週火曜日に予定している農政部会に出席要請

13時45分 代議士会

14時 本会議 井上公明等幹事長、志井共産党代表、重野社民党幹事長、渡辺みんなの党代表が質問に立ち、「小沢問題、政治倫理」「格差社会」「沖縄問題」「道州制」など幅広い分野で論議が交わされた。政府答弁で「地域主権は道州制による権限委譲にとどまらず基礎自治体を中心に自分たちのことは自分たちでやる。国と地域のあり方を変える。世の中を変えることである。」とした答弁が頭に残った。

17時45分 議会運営委員会理事会に代理出席 内容は人事案件 了承し終わる。

19時 自治労中央青年部長(酒田市平田)と会食し活動家養成に全国オルグに汗を書いている青年部長の労をねぎらいながら青年部運動の現状を聞く。

